2027 年度

法政大学大学院デザイン工学研究科

外国人学生特別入学制度　入試要項

AY 2027

Application Guidelines for Foreign Students

Graduate School of Engineering and Design

Hosei University

法政大学大学院デザイン工学研究科

Graduate School of Engineering and Design

Hosei University

目　　次

Table of Contents

◎入試要項（日本語）……　3

◎各専攻の内容と特色及び設置科目と専任教員の専門分野（日本語）

建築学専攻……　10

都市環境デザイン工学専攻……　12

システムデザイン専攻……　14

◎Application Guidelines (English)……　18

◎Majors, Courses, Faculty and Research Field (English)

Architecture major……　25

Civil and Environmental Engineering major……　27

Engineering and Design major……　29

◎交通案内図／Campus Map……　34

◎コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法　巻末

入　試　要　項

１．募集専攻の入学定員

修士課程（博士前期課程）		博士後期課程	
建築学専攻	５５名	建築学専攻	2名
都市環境デザイン工学専攻	２５名	都市環境デザイン工学専攻	2名
システムデザイン専攻	３０名	システムデザイン専攻	3名

※外国人特別入試による募集人員は各課程・専攻とも上記のうち若干名。

２．試験日程

第１次選考（書類選考）出願期間	2026 年 11 月 30 日（月）～12 月 4 日（金） ※第 1 次選考結果通知　2027 年 1 月 12 日頃までに E メールにて通知	
第２次選考（入学試験）出願期間	2027 年 1 月 13 日（水）～1 月 20 日（水）	
出願期限	窓口の場合：出願期間最終日の 16:00 まで、郵送の場合：出願期間最終日必着	
入学試験科目 ※筆記試験は日本語。口述試験は日本語または受験生の希望に応じて英語。	建築学専攻	【修士課程（博士前期課程）】 ◆筆記試験　2027 年 2 月 18 日（木）9:30～12:30 「専門科目」専門科目 5 科目(※1)から 3 科目を選択し解答する。 ◆口述試験　2027 年 2 月 19 日（金）10:00～ 研究テーマに関する口述試験
		【博士後期課程】 ◆口述試験　2027 年 2 月 19 日（金）修士課程修了後 研究テーマおよび修士論文に関する口述試験
	都市環境デザイン工学専攻	【修士課程（博士前期課程）】 ◆筆記試験　2027 年 2 月 18 日（木）9:30～12:30 「専門科目」専門科目 6 科目(※2)から 1 科目を出願時に選択する。 ◆口述試験　2027 年 2 月 18 日（木）14:00～ 研究テーマに関する口述試験
		【博士後期課程】 ◆口述試験　2027 年 2 月 18 日（木）修士課程終了後 研究テーマおよび修士論文に関する口述試験
	システムデザイン専攻	【修士課程（博士前期課程）】 ◆筆記試験　2027 年 2 月 19 日（金）9:30～11:30 「専門科目」 ◆口述試験　2027 年 2 月 19 日（金）12:30～ 研究テーマに関する口述試験
		【博士後期課程】 ◆口述試験　2027 年 2 月 19 日（金）修士課程修了後 研究テーマおよび修士論文に関する口述試験
合格発表	2027 年 2 月 25 日（木）10:00～	
入学手続	2027 年 2 月 25 日（木）～3 月 4 日（木）　※期間厳守	

※1「計画」・「歴史」・「構造」・「環境」・「構法」の 5 科目

※2「構造力学」・「水工学」・「地盤工学」・「コンクリート工学」・「土木計画学」・「都市計画」の 6 科目から出願時に選択する。

３．出願資格

修士課程（博士前期課程）：日本以外の国籍を有し、下記のいずれかに該当する者

1	外国において、学校教育における 16 年以上の課程を修了し、学士の学位を有する者、又は 2027 年 3 月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者
2	日本の大学で学士の学位を授与され、外国に居住する者
3	外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は 2027 年 3 月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
4	文部科学大臣の指定した者
5	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

博士後期課程：日本以外の国籍を有し、下記のいずれかに該当する者

1	外国において、学校教育における 17 年以上の課程を修了し、修士の学位を有する者、又は 2027 年 3 月末までに修了見込み（修士の学位を授与される見込み）の者
2	日本の大学で修士の学位を授与され、外国に居住する者
3	文部科学大臣の指定した者
4	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者

４．出願手続

◎ 提出書類

課程	修士課程・博士後期課程
第１次選考 （書類選考時） 提出書類	① 入学願書（3 か月以内に撮影した写真貼付。なお、写真は本人確認のために使用するため加工しないこと）―（指定書式：「外国人１」） ② 最終出身校（大学又は大学院）の卒業（見込）または修了（見込）証明書及び成績証明書 ③在留資格記載の住民票（【国内在住の志願者】のみ） ※【国外在住の志願者】はパスポートの写し（写真のページとビザのページ） ④研究計画書（日本語または英語）―（指定書式：「外国人２」） ⑤出身大学または出身大学院の指導教授を含む推薦状２通以上（書式自由、推薦者のサイン入り） ⑥修士論文および修士論文概要（博士後期課程志願者のみ、概要は日本語又は英語） ⑦研究業績一覧表（博士後期課程志願者のみ）―（指定書式：「外国人 3」） ⑧法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書―（指定書式：「外国人 4」）
第２次選考 （入学試験出願時） 提出書類	①「入学試験受験許可書」（第１次選考合格者に発行）の控（コピー） ②入学検定料納入を証明する書類

※提出書類は、必ず希望指導教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

◎ 入学検定料　３５，０００円（第２次選考出願時に支払うこと。支払期間は出願期間に準ずる。）

◎ 出願方法

以下（1）～（5）の順で出願手続きを行うこと。

（1）第1次選考出願期間に、第1次選考提出書類を出願先（下記の住所）まで「簡易書留（速達）」で郵送すること（出願期間最終日必着）または、窓口に持参（出願期間最終日の 16：00 まで）する。

※提出書類封筒の表書に「大学院入学願書」と朱書すること。

第1次選考の出願先

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33
法政大学市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科

事務取扱時間　　月～金　10:00～11:30、12:30～16:00

（2）第1次選考（書類選考）後、第1次選考の合否を通知する。合格者には「入学試験受験許可証」を送付する。以下、第1次選考の合格者のみ手続きを行うこと。

（3）コンビニエンスストアまたはクレジットカードで入学検定料 35,000 円を納入する。

◎ 振込方法

【日本国内から振り込む場合】

コンビニ収納を利用する場合、又はクレジット支払いを利用する場合

巻末の入試出願書類の「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照の上，納入すること。

※納入後は「入学検定料納入を証明する書類」を提出してください。

【海外から送金する場合】

クレジット支払を利用する場合

巻末の入試出願書類の「クレジットカードでの入学検定料支払方法」（How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card）を参照の上、以下のウェブサイトにアクセスし、指示に従うこと。

http://e-shiharai.net/ecard/　“手続き完了”画面を印刷したものを出願書類に同封すること。

（4）第2次選考出願期間に、第2次選考提出書類を提出し出願すること。

出願にはオンライン出願システム「The Admission Office（以降、「出願システム」と表記）」を通して書類提出・手続き等をする必要があります。別冊子「デザイン工学研究科入試要項 出願・受験にあたって＜全入学制度共通＞」をお読みください。

（5）受験票は試験日の1週間前に出願システムで発行が可能となります（郵送はいたしません）。

※出願書類および検定料は返還しない。

◎ 試験会場・合格発表場所

① 試験会場　　法政大学市ヶ谷田町校舎　東京都新宿区市谷田町 2-33
JR 市ヶ谷駅下車 徒歩 10 分、東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車 徒歩 5 分

② 合格発表　　出願システムにて行います。　合格発表の日の 10:00（予定）

◎一般注意事項

① 受理した出願書類・検定料は返還しない。
（但し、博士後期課程の出願者については、申し出があった場合に修士論文を返却することもある。）

② 受験者は、試験開始 15 分前までに必ず試験会場に入室すること。

③ 受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以降の入室は認めない。

④ 受験会場での携帯電話等の使用は認めない。

⑤ 電話での合否の問い合わせには応じない。

5．選考方法

課程	修士課程・博士後期課程
第１次選考 （書類選考）	提出された出願書類により第１次選考を行い、合格者を第２次選考（入学試験）の受験者とする。選考結果についてはＥメールにより通知し、第１次選考合格者には「入学試験受験許可書」を発行する。
第２次選考 （入学試験）	第１次選考合格者に筆記と口述による下記の審査を行って入学の合否を決定する。 **修士課程（博士前期課程）** ①専門科目に関する筆記試験（日本語） ②研究計画書に記載された研究テーマに関する口述試験（日本語又は英語） **博士後期課程** ①修士論文に関する口述試験（日本語又は英語） ②研究計画書に記載された研究テーマに関する口述試験（日本語又は英語）

6．入学手続

入学手続きに関しては、別途「合格通知書」にてご案内いたします。

◎ 学費

学費は下記のとおりである。前期（４月末）・後期（９月末）の２回に分けて納入することになる。
但し、１年次（初年度）の前期分は、入学手続き書類の提出と同時に納入することになる。

（参考）2026 年度学費		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	–	–
	他校	¥200,000	¥200,000
授業料（年額）		¥770,000	¥600,000
教育充実費（年額）		¥100,000	¥100,000
実験実習費（年額）		¥100,000	¥100,000
入学手続時の納入金※	自校	¥485,000	¥400,000
	他校	¥685,000	¥600,000

※上記授業料、教育充実費、実験実習費、の半期分。他校生は入学金も含む。

注 (1) 自校とは、修士課程入学者については本学の学部卒業者、博士後期課程入学者については本学の学部卒業者または修士課程修了者を指し、他校とは、その他の者を指す。
(2) 教育充実費及び実験実習費は ２年次以後も必要。
(3) 一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

◎入学手続き後の学費等の返還について

入学手続き完了後に（入学時納入金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2027 年３月 31 日までに本大学院が定める手続きにより届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に案内される「入学手続書類」を参照すること。

7． 在学年限

◎ 修士課程（博士前期課程）

修業年限は２か年とし、４か年を超えることはできない。但し、優れた業績を上げた者については１年以上で足りるものとする。

◎ 博士後期課程
修業年限は３か年とし、６か年を超えることはできない。但し、優れた業績を上げた者で修士課程（博士前期課程）に２年以上在学した者については１年以上で足りるものとする。また、修士課程（博士前期課程）を１年で修了した者は、２年以上在学しなくてはならない。

８．その他
◎ 受験のための来日について
国によっては査証（ビザ）が必要なため、自身の責任において外務省の Web サイトで確認すること。

◎ 留学生の方の建築士の受験資格について
建築技術教育普及センターへ問い合わせること。

◎ 在学中の居住等について
市ヶ谷学生センターでは学生に寮やアパートを紹介しているので、希望者は相談のこと。

◎ 在学中の健康管理および在学中の健康保険について
学内の診療所を利用できる。また、健康保険は「国民健康保険」に加入する必要がある。

◎ 奨学金について
法政大学 100 周年記念大学院修士課程奨学金
採用数は若干名、給付額は年額 20 万円（参考：2023 年度実績）

◎ 入学後の日本語教育について
希望があれば、学部で開講されている留学生のための日本語の授業を聴講することができる。
但し、修了に必要な単位には含まれない。

９．大学院特別学生
以下の、学位の取得を目的としない特別学生の制度がある。デザイン工学研究科窓口に問い合わせること。
① 科目等履修生：大学院の入学資格を有し、本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者
② 研修生：大学院の入学資格を有し、特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者
③ 研究生：修士の学位を有する者で、本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

「研修生」との併願について

修士課程の志願者で、不合格となった場合に研修生入試への出願を希望する者は、事前に希望指導教員に確認のうえ、入学願書に明記すること。
研修生の詳細については、「法政大学大学院デザイン工学研究科［研修生］入試要項」を確認すること。

※　在留資格「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週１０時間（６科目）以上、授業科目の履修が義務付けられています。

※　在留期間に関する注意
在留資格「留学」の留学生については、特段の事情がある場合を除き、専ら聴講による教育を受ける研修生などの非正規学生としての在留期間の上限は通算「１年間」とされております（他大学での非正規生での在留期間も含みます）。なお日本語学校の在籍中の在留期間は、上記の非正規生の在留期間の通算年数には含まれません。

各専攻の内容と特色

及び設置科目と専任教員の専門分野

建 築 学 専 攻

私たちを取り巻く環境を究め、デザインする：家具、部屋、建物、都市空間まで

本専攻の目的は、建築に関する専門知識と先端技術を土台として、学際的視点に立った建築と都市に関する総合デザイン学を開拓、研究するとともに、これを身につけた建築と都市に関わる専門職業人（建築家、建築技術者など）の育成と、これに加え、さらに高度な企画開発能力を有する教育（指導）者、研究者を養成することです。本専攻の前身である建設工学専攻建築学領域は、比較的大きな規模を備え、長年にわたって多くの人材を社会に送り出してきました。これは、学部からの進学率が高い上に、他大学、他学部からの入学者も多いことによります。その傾向は、年々増加しています。不断の進化に挑戦する建築学専攻はあなたの建築に対する若い情熱を求めています。

［特色］

1．(1)建築デザイン、(2)建築･都市史、(3)建築構造、(4)建築環境、(5)建築構法の 5 分野を中心とする多様な教育と研究

2．募集対象や修了年限が異なるコース別入学制度（選抜１年コース、総合２年コース、キャリア３年コース）による開かれた教育環境

3．国際建築資格を視野に入れたスタジオにおける徹底したデザイン教育

4．１級建築士の実務認定を在学中に得られる豊富なインターンシップカリキュラム

5．海外の建築動向を肌で体験する国際研修プログラム

［目標］

1．総合デザイン（Holistic Design）を理解し実践する能力

2．歴史・文化と建築が不可分であることを理解する素養

3．持続可能な地球と社会の実現を図るグローバルな職業倫理

4．安心な生活・安全な構造・快適な環境を実現する専門技術力

5．技術発展と芸術創造に関する相補的で均衡ある理解

6．企画・設計作業に必要な高度な IT 能力

7．アイデアを論理的に記述し，口頭で発表し討議する能力

―――――― 注　意 ――――――

本研究科建築学専攻ではデザイン工学部建築学科と合わせて、2013 年度に JABEE 認定を受けた。但し他大学から入学する場合には、その大学で建築士指定科目の履修を終えていない場合は本学 JABEE プログラム修了要件を満たしても JABEE 修了生として認定されない。

留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

[専任教員と専門分野]
出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を得てください。
※教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

教員名	専門分野	研究室名
赤松 佳珠子 教授	建築設計・都市デザイン	建築・空間デザイン研究室
網野 禎昭 教授	建築構法	建築構法研究室
安藤 直見 教授	建築計画・都市計画	建築空間研究室
岩佐 明彦 教授	建築計画	建築計画学研究室
加用 現空 教授	建築環境	エネルギー・環境数理学研究室
小堀 哲夫 教授	建築設計・都市デザイン	建築設計・都市空間研究室
山道 拓人 教授	建築設計・建築計画・都市デザイン	建築意匠・ソーシャルテクトニクスデザイン研究室
下吹越 武人 教授	建築設計・都市デザイン	建築・都市空間研究室
高村 雅彦 教授	建築・都市史	歴史・意匠研究室
中野 淳太 教授	建築環境・設備	建築環境インターフェイス研究室
南後 由和 教授	建築社会学・都市論・メディア論	建築社会学・学際研究室
浜田 英明 教授	建築構造	建築構造計画研究室
藤本 貴子 専任講師	建築アーカイブズ	建築アーカイブズ研究室
宮田 雄二郎 教授	建築構造	建築構造工学研究室

※各教員の専門分野・研究業績等については以下を参照してください。
法政大学 教員紹介
https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/

都 市 環 境 デ ザ イ ン 工 学 専 攻

自然と共生する持続可能な都市をデザインする

近年わが国では社会の基盤整備も進み、建設関連の分野においても、社会から要求される技術者としての資質に大きな変化が生じてきています。すなわち、地球規模の環境保全、自然や生態系などの環境と共生できる都市づくり、循環型社会の構築など、多面的な課題対応が求められるようになってきているわけです。

したがって、本専攻では、従来型の単なる「ものづくり」の能力という枠組みを越え、デザイン工学研究科の教育理念でもある「総合デザイン力」に根ざした、新しい時代にふさわしい都市をデザインする、広い視野と豊かな感性を備えた人材を養成することを目標とします。

このためには、様々な問題点を高い視点から的確に捉え、解決する力が必要となりますので、専門領域を「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」の 3 分野に大別し、高度な能力を持つ技術者・研究者を育てるためのバランスに配慮したカリキュラムを用意しています。

［特色］

1．修士課程に設けた 2 つの履修コースによる、異なる入学制度を通した多様な学生の受け入れ。キャリア 3 年コースは人文・社会系学部・学科の卒業者が対象

2．主要な 3 分野「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」について基礎から応用までバランスよく履修できる科目配当

3．都市環境デザインの概念や、国際的に活躍できる人材の育成を念頭においた外国語を操る技術を習得するための科目を重点的に配置

4．社会活動あるいは設計・制作といった実践的な「活動」や「表現」に生かす技術を修得するための科目として、「スタジオ科目」を各専門分野に用意

［目標］

1．社会に通用する確かな「知識と見識」、ならびに国際社会の一員としての「コミュニケーション能力」を身につけること

2．社会基盤などを設計・建設・整備する最先端の手法を習得し、われわれの生活を守るための防災技術ならびに自然生態系等との調和を図りながら環境を保全・再生する知恵をもつ技術者を養成すること

3．指導教員の個別指導のもと、研究や作品制作などを着実に遂行し、論文作成や設計・制作の技術を修得することにより、研究者あるいは高度な専門技術者として自立できる人材を育成すること

[専任教員と専門分野]
出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を得てください。
※教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

教員名	専門分野	研究室名
今井　龍一　教授	都市交通計画，土木情報学	社会空間情報研究室
内田　大介　教授	鋼構造学，メンテナンス工学	鋼構造研究室
尾関　智子　教授	人工知能、機械学習	機械学習研究室
酒井　久和　教授	地盤地震工学、減災工学	地震防災研究室
鈴木　善晴　教授	水文気象学、水文環境学	水文気象環境研究室
原田　大輔　准教授	水工学、河川工学	河川・流域環境研究室
福井　恒明　教授	景観工学、社会基盤構造物・空間デザイン	景観研究室
溝渕　利明　教授	コンクリート材料学、構造物診断技術	コンクリート材料研究室
山本　佳士　教授	構造工学、計算工学	構造解析研究室

※各教員の専門分野・研究業績等については以下を参照してください。
法政大学 教員紹介
https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/

システムデザイン専攻

モノづくりやシステムづくりの創生デザインプロセスの総合的な研究を目指す

システムデザイン専攻は、クリエーションとテクノロジー、マネジメントの融合を目指した新しい概念の創出を目的とした工学系の大学院です。工業製品のデザインや機能など総合的なモノづくりやシステムづくりの創生プロセスを対象として、さまざまな側面から総合的にユーザビリティーの向上を目指し、プロダクトデザイン、知能機械、シミュレーション、プロジェクトマネジメントなど新しい時代を切り開くための分野の研究と教育を行うことを目的としています。この専攻では、一つの専門に偏った研究者を育成するのではなく、複雑な社会に存在する諸問題を、多面的に、俯瞰的に見ることのできる技術者や研究者の育成を目指しています。こうした時代の期待に応える人材を輩出するため、修士課程にプロジェクトベースラーニング（PBL）科目など新しい教育方法を取り入れています。また、社会人としての実務経験を生かした、高度職業人としての資質をもった人材の育成にも力を入れ、昼夜開講制による社会に開かれた大学院を目指しています。

［特色］

1．クリエーションとテクノロジー、マネジメントの融合による複合横断的分野を学ぶことができます。

2．ユーザビリティー向上が求められる、複雑な社会に対応した新しい教育方法を取り入れています。

3．各分野で研究実績があり活躍している教授陣が、実際の事例に基づく講義を行います。

4．研究分野をこえて横断的に、各教員の研究助言を受けることが可能です。

5．社会人のニーズに合わせた、夜間授業および土曜授業も開講しています。

［目標］

1．モノつくりやシステムつくりの創生プロセスをさまざまな面から総合的に研究することができる高度専門技術者および研究者の育成

2．新しい問題を発見し、解決すべき課題として定式化し、解決策を提示できる能力を身につけた人材の育成と輩出

3．昼夜および土曜開講制による社会に開かれた大学院

[専任教員と専門分野]

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を得てください。

※教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

安積 伸 教授	プロダクトデザイン
岩月 正見 教授	ロボット工学，コンピュータビジョン
大西 景太 教授	ビジュアライゼーション、モーショングラフィックス
姜 理恵 教授	アントレプレナーシップ、ベンチャー、スタートアップ
ソン　ヨンア教授	インタラクションデザイン，アフェクティブデザイン
田中 豊 教授	メカトロニクス，アクチュエータ，フルードパワー工学
土屋 雅人 教授	インタフェースデザイン
西岡 靖之 任期付教授	知識工学，情報工学，生産工学
野々部 宏司 教授	オペレーションズ・リサーチ，組合せ最適化
山田 泰之 教授	メカニズムデザイン

※各教員の専門分野・研究業績等については以下を参照してください。

法政大学 教員紹介

https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/

＜デザイン工学研究科　共通事項＞　全員必ず読むこと

１．　各種証明書の提出について

（1）特に指定がない場合は、証明書はいずれも原本を提出してください。コピーの提出は不可です。

再発行が不可能な証明書等の原本については、出願前にデザイン工学研究科の窓口で確認を受けるか、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで、原本に代えます。

なお、一度提出された証明書の返却はいたしません。

（2）証明書の「厳封」は不要です。あらかじめ開封し証明書の内容をよく確認のうえ、提出してください。

（3）証明書の氏名が現在と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）１通を提出してください。

（4）外国の大学を卒業した場合（見込みを含む）

成績証明書、学士学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を取得し、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）１通 ＋ **翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）１通** ＋ **大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証**　を全て揃えて提出してください。

（5）外国の大学院を修了した場合（見込みを含む）

修了証明書、成績証明書、学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）１通 ＋ **翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）１通** ＋ **大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証**　を全て揃えて提出してください。

（6）編入学・転籍・転部・学士入学をしている場合は、前籍の証明書も必要となります。

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書（１通)」を提出してください。

前籍の種別	卒業／修了	卒業証明書	成績証明書	学位取得証明書
大　学	している	１通提出 (日本の学校に限る)	１通提出	１通提出 (外国の学校に限る)
大学院	している	１通提出	１通提出	１通提出 (外国の学校に限る)
大学／大学院	していない (退学など)	－	１通提出	－
短期大学／専門学校	卒業の有無に かかわらず	－	１通提出	－

（7）修士課程・研修生志願者で、複数の大学または複数の学部（専攻）を卒業している場合（見込みを含む）

卒業したすべての大学・学部（専攻）を出願書類の学歴欄に記入し、それぞれの「成績証明書」「卒業（見込）証明書（日本の大学卒業・卒業見込の場合のみ)」「学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業・卒業見込の場合のみ)」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

（8）修士課程・研修生志願者で、既に他大学院を修了している場合（見込みを含む）

卒業学部の証明書だけでなく、修了大学院の「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」も提出してください。また、修了した大学院が複数ある場合には、そのすべてについて出願書類の学歴欄に記入し証明書を提出してください。

＜重要＞中華人民共和国の教育機関出身の大学院志願者の方へ（証明書提出について）

◆学位取得証明書

中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、法政大学（jsd@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

◆成績証明書

中国高等教育学生信息網（CHSI）が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、法政大学（jsd@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

※申請に関する詳細については、各認証機関のウェブサイトでご確認ください。申請から発行まで時間がかかります。各認証機関の発行の遅れによって提出が間に合わない場合でも受験ができなくなる可能性がありますので、余裕をもって早めに手続きしてください。

※志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず、認証機関から法政大学へメールが直送されるように手配してください。

（9）よくある質問について

Q. 日本の公証役場で公証をしてもらいました。この公証書は出願書類として使用できますか。

A. 日本の公証役場での公証（公証書）は、翻訳の内容を証明するものではないため使用できません。

Q. 証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました。出願書類として使用できますか。

A. それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。

Q. 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（○○学学位、など）」の記載が必要ですか。

A. 課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（○○学学位、など）の記載は任意です。

２．安全保障輸出管理

法政大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「法政大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際し、厳格な審査を実施しています。規程事項に該当する場合は、希望する教育が受けられないケースや研究ができないケースがありますので、注意してください。

３．その他

授業科目、シラバス、担当教員の専門領域等については大学 HP を参照のこと。

受験案内　https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html

シラバス　https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php

学術研究データベース　https://kenkyu-web.hosei.ac.jp/hosei/

４．問い合わせ先　法政大学大学院デザイン工学研究科

〒162-0843　東京都新宿区市谷田町 2-33　E-Mail : jsd@hosei.ac.jp　TEL : 03-5228-1347

Application Guidelines

1. MAJORS AND NUMBERS OF PLACES TO BE OFFERED

Master's Course (The former part of Doctoral Course)		Doctoral Course (The latter part of Doctoral Course)	
Architecture major	55*	Architecture major	2*
Civil and Environmental Engineering major	25*	Civil and Environmental Engineering major	2*
Engineering and Design major	30*	Engineering and Design major	3*

*The number of passing candidates may be less than the number of places offered.

2. SCREENING SCHEDULE

<table>
<tr><td>Application Period
of first screening
(document screening)</td><td colspan="2">November 30, 2026 (Monday) - December 4, 2026 (Friday)
Announcement of first screening results is to be mailed in early January 2027.</td></tr>
<tr><td>Application Period
of second screening
(written / oral exams)</td><td colspan="2">January 13, 2027 (Wednesday) - January 20, 2027 (Wednesday)</td></tr>
<tr><td colspan="3">Bring your application documents directly to the office by 16:00 on the final day
or
Send them by mail. The documents must arrive no later than the deadline.</td></tr>
<tr><td rowspan="7">Examination subjects

※Written exams are conducted in Japanese while oral exams can be conduction in either Japanese or English,based on the preference of the examinee.</td><td colspan="2">Architecture major</td></tr>
<tr><td>【Master's Course】
◆Written exam
February 18, 2027 (Thursday) 9:30-12:30
Specialized subjects: Choose three subjects from the five specialized subjects (*1).
◆Oral exam related to your research theme
February 19, 2027 (Friday) 10:00-</td><td>【Doctoral Course】
◆Oral exam related to your research theme and your master's thesis
February 19, 2027 (Friday)
Time: following the oral exam of master's course</td></tr>
<tr><td colspan="2">Civil and Environmental Engineering major</td></tr>
<tr><td>【Master's Course】
◆Written exam
February 18, 2027 (Thursday) 9:30-12:30
Specialized subjects: Choose one subject from the six specialized subjects (*2).
◆Oral exam related to your research theme
February 18, 2027 (Thursday) 14:00-</td><td>【Doctoral Course】
◆Oral exam related to your research theme and your master's thesis
February 18, 2027 (Thursday)
Time: following the oral exam of master's course</td></tr>
<tr><td colspan="2">Engineering and Design major</td></tr>
<tr><td>【Master's Course】
◆Written exam
February 19, 2027 (Friday) 9:30-11:30
specialized subject
◆Oral exam related to your research theme
February 19, 2027 (Friday) 12:30-</td><td>【Doctoral Course】
◆Oral exam related to your research theme and your master's thesis
February 19, 2027 (Friday)
Time: following the oral exam of master's course</td></tr>
<tr><td>Announcement of second screening results</td><td colspan="2">February 25, 2027 (Thursday) 10:00</td></tr>
<tr><td>Period of admission procedure</td><td colspan="2">February 25, 2027 (Thursday) - March 4, 2027 (Thursday)
Please don't miss the deadline.</td></tr>
</table>

*1) Architectural Design and Architectural Planning, Architectural History and Urban History, Architectural Structure, Architectural Environments and Building Construction

*2) Structural Mechanics, Hydro-engineering, Geotechnical Engineering, Building Materials, Civil engineering Planning and Urban Planning

Choose one of the six subjects when applying.

3. ELIGIBILITY

[Master's Course]

Those who have non-Japanese nationality and meet any one of the following criteria:

1	Those who have completed 16 or more years of formal education overseas and already have a bachelor's degree or will obtain one by the end of March 2027.
2	Those who already have a master's degree from a Japanese university and currently live outside Japan.
3	Those who completed 3 or more years of undergraduate courses in overseas universities or equivalent institutions and received a degree that is equivalent to a bachelor's degree or will receive one by March 2027.
4	Those who are designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
5	Those whose academic qualifications are regarded as equivalent or superior to a bachelor's degree in an individual screening process conducted by the graduate school of Hosei University, and who also are already 22 years old or above.

[Doctoral Course]

Those who have non-Japanese nationality and meet any one of the following criteria:

1	Those who completed 17 or more years of formal education overseas and already have a master's degree or will obtain one by the end of March 2027.
2	Those who already have a master's degree from a Japanese university and currently live outside Japan.
3	Those who are designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
4	Those whose academic qualifications are regarded as equivalent or superior to a master's degree in an individual screening process conducted by the graduate school of Hosei University, and who also are already 24 years old or above.

4. APPLICATION PROCEDURE

Application documents	Master's Course and Doctoral Course
First screening (Document screening)	(1) Application form with a photo taken within the previous three months (Form 1) ※ DON'T modify the photo, for the photo is used for identification. (2) (Expected) Graduation certificate and an official transcript of university or graduate school. (3) An original Resident Card (住民票) indicating visa status <Domestic applicants> Foreign applicants must submit a copy of their passport showing photo and visa status (4) Study Plan (in Japanese or English) (Form 2) (5) At least two letters of recommendation signed by recommender including one from your former professor. (6) Master's thesis and its abstract <Doctoral Course applicants only> The abstract should be in Japanese or English. (7) List of research accomplishments (Form 3) <Doctoral Course applicants only> (8) Letter of acceptance from a professor you wish to be your supervisor (Form 4)
Second screening (Written / oral examinations)	(1) A copy of Examination Permit which is sent to successful applicants of the first screening. (2) Proof of examination fee payment (Screen shot of "Complete Payment" of the examination fee)

＊Applicants should obtain consent to their taking the entrance examination from a professor who you wish to be your supervisor before submitting the application documents.

EXAMINATION FEE ¥35,000

Please pay when you apply for the second screening.

HOW TO APPLY

Please follow the procedure below.

(1) Send your application documents for the first screening by registered mail (express mail) to the address below during its application period. (Valid if postmarked by the deadline). Or bring them to the office by 16:00 on the final day of the application period.

Write "Application documents for Graduate School" clearly on the front of the envelope in red ink.

First screening Application documents should be submitted to:

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University
2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-0843, Japan

Office hours Mon-Fri 10:00-11:30, 12:30-16:00

(2) After the first screening, applicants will be notified of the results. An Examination Permit will be sent to successful applicants.

(3) The applicants who pass the first screening need to pay the examination fee of 35,000 JPY by any of the following two methods: a) payment at convenience stores in Japan , b) payment by credit card.

METHODS OF PAYMENT

【Payment in Japan】

Payment at convenience stores or by credit card

Refer to "How to make a payment of examination fee at a convenience store or by credit card (コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法)" at the end of this application guidelines.

[Note] If you pay at a convenience store or by credit card, send Proof of examination fee payment (Screen shot of "Complete Payment" of the examination fee).

【Payment outside Japan】

Payment by credit card

Refer to "How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card" at the end of these application guidelines and access the following website to make payment.

https://e-shiharai.net/ecard/

Print out the "Payment Completed" screen and enclose it with other application documents.

(4) To apply for the second screening of selection, you must submit documents and complete procedures through the online application system, "The Admission Office" (hereinafter referred to as the "application system").

(5) The exam ticket can be issued through the application system one week before the exam date (it will not be sent by mail).

*****Application documents and examination fees will not be refunded.

PLACE OF EXAMINATION AND ANNOUNCEMENT OF RESULTS

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University, Ichigaya Campus
2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo
(10 min. walk from JR Ichigaya Station,
5 min. walk from Tokyo Metro Yurakucho-line Ichigaya Station/ Nanboku-line Ichigaya Station)

Announcement of results: The results will be announced on the application system.
Time: 10:00 (scheduled)

[NOTE]

(1) All submitted documents and examination fees are non-returnable. (With the exception of the master's thesis of Doctoral Course applicants, which will be returned if requested in writing.)

(2) Applicants must enter the examination room 15 minutes prior to the start time of the examination.

(3) Applicants must not enter the examination room 30 minutes after the start time of the examination.

(4) The use of mobile phones or PHS phones is not permitted in the examination rooms.

(5) Telephone inquiries of results will not be answered.

5. METHOD OF SELECTION

	Master's Course and Doctoral Course
First Screening (Document screening)	Documents submitted by applicants are screened (first screening) to select the candidates qualified to take the entrance examination (second screening). Applicants are notified of the results of the first screening by mail. For successful applicants, Examination Permit will be issued.
Second Screening (Written / oral examinations)	Admission to the school is based on the following written and oral examinations. ■**Master's Course** (1) Written examination of fluency in Japanese and of specialized subjects. (2) Oral examination on your research theme indicated in Study Plan (in Japanese or English). ■**Doctoral Course** (1) Oral examination related to your master's thesis (in Japanese or English) (2) Oral examination on your research theme indicated in Study Plan (in Japanese or English)

6. ADMISSION PROCEDURE

Information regarding admission procedures will be provided in a separate " acceptance letter."

TUITION AND OTHER FEES

Payment is to be paid bi-annually: The first payment is to be paid at the end of April for the 1st semester and at the end of September for the 2nd semester. Your initial bi-annual payment, however, should be made at the time of your enrollment.

TUITION AND OTHER FEES IN AY 2026 (JPY)

		Master's Course	Doctoral Course
Admission Fee	Graduates of Hosei University	—	—
	Graduates of other universities	¥200,000	¥200,000
Annual Tuition		¥770,000	¥600,000
Facilities Fee		¥100,000	¥100,000
Laboratory Fee		¥100,000	¥100,000
Enrollment Fee	Graduates of Hosei University	¥485,000	¥400,000
	Graduates of other universities	¥685,000	¥600,000

[Note]

(1) "Graduates of Hosei University" means graduates of Hosei University faculties for master's course and graduates of Hosei University faculties and graduate schools for doctoral course.

(2) Facilities Fee and Laboratory Fee need to be paid every year.

(3) Admission Fee is not refundable under any circumstances.

*Payment refund after enrollment

If you decide to withdraw your enrollment after completion of the admission procedure (after the full payment of your academic fees), submit the form for admission withdrawal to Hosei University by March 31, 2027. You will receive a refund except for the admission fee. For further details, refer to "Documents for Enrollment," which will

be sent to successful applicants.

7. TERM OF STUDY

(1) Master's Course

The term of study in the master's course is normally two years and it should be no more than four years.
Exceptional excellent students, however, may complete the study in one year at the earliest.

(2) Doctoral Course

The term of study in the doctoral course is normally three years and it should be no more than six years.
Exceptionally excellent students, however, may complete the study in one year at the earliest if they have completed the master's course in two or more years. If they have completed the master's course in one year, they need to be enrolled in the doctoral course at least 2 years.

8. ADDITIONAL REFERENCES

- In order to come to Japan
  Applicants should take full responsibility for immigration formalities.
- Contact the Japan Architectural Education and Information Center about the requirements for the Registered Architect Examination for foreign students.
- Accommodation
  Ichigaya Student Affairs Center provides information on dormitories and apartments for students who seek accommodation during study at the university.
- Health care and health insurance during your study at the university
  The university clinic is available for health problems. Students need to have "National Health Insurance."
- Scholarship
  Hosei University 100th Year Anniversary Scholarship
  For a few students, the grant is 200,000 JPY annually. (Reference from AY 2023)
  For further details, please ask the office after enrollment.
- Japanese-language education after enrollment.
  International graduate students who desire to study Japanese are allowed to audit Japanese courses for foreign students offered by the Faculty. However, it is not possible to earn credits through auditing these courses.

9. SPECIAL GRADUATE STUDENTS

The Graduate School has a non-degree program for special graduate students. Individuals can apply to the three types as follows:

(1) Non-degree students: Students who are eligible to study in graduate school and plan to earn credits in the Graduate School.
(2) Trainees: Students who are eligible to study in graduate school and plan to receive instruction in research on a specific subject from a professor in the Graduate School.
(3) Research students: Master's degree holders who plan to receive instruction in research from a professor in the Graduate School.

Inquiries about this special graduate student program should be made to the Office of Graduate School of Engineering and Design.

<u>If you also apply as a trainee</u>

Applicants for the master's course can also apply for the trainee entrance examination in case they do not pass the master's course examination.
If you also wish to apply as a trainee, please obtain approval from a professor (the one you wish to be your supervisor) in advance, and specify it in the application form.
For details about the trainees, please refer to "Hosei University Graduate School of Design Engineering Trainee Entrance Examination Guidelines."

Majors, Courses,

Faculty and Research Field

Architecture major

Master and design the environment around you: from furniture, rooms and buildings to urban space.

Our aim is to research and develop the field of "Holistic Design" for architecture and cities from interdisciplinary viewpoints, based on specialized knowledge and advanced technology, while encouraging those who mastered the subjects to become professionals (architects, architectural engineers, etc.) and nurturing educators and engineers with highly advanced planning and development skills. The predecessor of the current program, the "Major in Architectural Engineering/Fields of Architecture", had a relatively large capacity and graduated many highly skilled professionals into our society over the years. This was the result of a high enrollment rate of students who graduated from our university and the acceptance of students who graduated from other departments and universities. This trend is increasing every year. As an architecture major that ceaselessly looks to evolve, we seek young talents with a passion for architecture.

[Characteristics]

1. We have a variety of educational and research programs focusing on the following areas: (1) Architectural Design, (2) History of Architecture and Cities, (3) Architectural Structure, (4) Architectural Environments, (5) Building Construction.
2. An open educational environment made possible by a course-specific entrance system for different students and terms of study (* "1-year Selective Program", "2-year General Program, ** "3-year Career Program).
   (*Not applicable to applicants of the special examination for foreigners)
   (**It is possible for foreign students to omit the written exam. See the application form of the Academic Affairs Section of Graduate School of Engineering and Design.)
3. In-depth studio-based design education preparing for international architectural certification.
4. Through a variety of internship programs, students can obtain certification in practical training as a Grade 1 Certified Architect.
5. We have overseas exchange study programs in order for students to experience the trends of architecture abroad at first hand.

[Objectives]

1. Understanding and practicing Holistic Design.
2. Understanding the close connection between History, Culture and Architecture.
3. Attaining global professional ethics to achieve a sustainable environment and society.
4. Attaining expertise to achieve safe living, safe construction practices and comfortable environments.
5. Understanding the symbiosis between technological development and artistic creation.
6. Attaining advanced IT skills necessary for planning and design.
7. Attaining skills to describe, present verbally and discuss your ideas logically.

[Faculty and research field]

Before applying, meet with your desired research supervisor to confirm that you can receive guidance on your research topic of interest and obtain their consent to apply. The information below is as of April 1, 2026 and is subject to change.

Name	Major
Kazuko AKAMATSU, Professor	Architecture and Urban Space Design
Yoshiaki AMINO, Professor	Timber Construction
Naomi ANDO, Professor	Architectural Planning, Urban Planning
Akihiko IWASA, Professor	Architectural Planning
Genku KAYO, Professor	Building Physics
Tetsuo KOBORI, Professor	Architecture Design Urban Space Design
Takuto SANDO, Professor	Architectural Design
Taketo SHIMOHIGOSHI, Professor	Architectural Design and Theory
Masahiko TAKAMURA, Professor	Architectural History, Urban History
Junta NAKANO, Professor	Architectural Environment, Building Facilities
Yoshikazu NANGO,Professor	Architectural Sociology, Urbanism, and Media Studies
Hideaki HAMADA, Professor	Structural Planning and Design
Takako FUJIMOTO, Lecturer	Architectural Archives
Yujiro MIYATA, Professor	Architectural Engineering

For more information, visit below.
https://kenkyu-web.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm?lang=en

Civil and Environmental Engineering major

Designing sustainable cities that co-exist with nature

Due to the improvements in social infrastructure that have occurred in recent years, the skills of engineers required by our society have changed significantly in construction-related fields. These engineers have made it their goal to address multilateral issues such as conserving the global environment, developing urban areas that coexsist with the natural environment and ecosystem, building a recycling society and so on.
Therefore, our main aim is to develop students capable of designing cities suitable for this new era with a broad perspective and sensibility based on a "holistic design principle," which is our educational philosophy, and beyond the framework of more traditional "product manufacturing".
To achieve this, we have created a balanced curriculum to nurture highly skilled engineers and researchers. The curriculum is focused on the following three fields : "Urban Planning", "Environmental System" and "Facilities Design" which will develop students' skills to resolve problems from a wider perspective.

[Characteristics]

1. We accept various students through different admission systems according to their previous courses in the Master's Program.
2. The classes for our three main fields of "Urban Planning", "Environmental Systems" and "Facilities Design" are well-balanced and cover basic to advanced levels.
3. We provide classes to allow students to learn a foreign language to help them work internationally. We also provide classes focusing on urban environmental design concepts.
4. Studio courses allow students to apply their expertise in practical applications such as social activities, design and production.

[Objectives]

1. To acquire knowledge and insight suitable for real-world application and communication abilities that enable students to participate in international society.
2. To train engineers to acquire the most advanced methods for designing, constructing, and maintaining social infrastructures, to acquire disaster prevention technology to protect our lives, and to acquire wisdom to preserve and restore the environment while maintaining harmony with natural ecosystems.
3. Students will study to become independent researchers or professional engineers. With one-on-one tutorials from their professors, They will complete research and creative projects, and develop their skills in writing papers, design and production.

[Faculty and research field]

Before applying, meet with your desired research supervisor to confirm that you can receive guidance on your research topic of interest and obtain their consent to apply. The information below is as of April 1, 2026 and is subject to change.

Name & Title	Major	Laboratory name
Ryuichi IMAI, Professor	City Planning	Social Spatial Information Laboratory
Daisuke UCHIDA,Professor	Steel Structure	Steel Structure Laboratory
Tomoko OZEKI,Professor	Artificial Intelligence and Machine Learning	Machine Learning Laboratory
Hisakazu SAKAI,Professor	Geotechnical Earthquake Engineering,Disaster Prevention Engineering	Earthquake Disaster Mitigation Laboratory
Yoshiharu SUZUKI,Professor	Hydrometeorology, Ecohydrology	Hydrometeorology and Ecohydrology Laboratory
Daisuke HARADA,Associate Professor	Water Engineering, River Engineering	River Engineering and Environmental Laboratory
Tsuneaki FUKUI,Professor	Architecture of Infrastructure and Environment, Design Management	Infrastructure and Spatial Design Management Laboratory
Toshiaki MIZOBUCHI, Professor	Concrete Materials, Maintenance Engineering	Concrete Materials Laboratory
Yoshihito YAMAMOTO, Professor	Structural Engineering, Computational Engineering	Structural Analysis Laboratory

For more information, visit below.
https://kenkyu-web.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm?lang=en

Engineering and Design major

A comprehensive study on the design process of products and systems!

The Major in Engineering and Design is a technical graduate school to create new ideas for integrated creation, technology and management. Focusing on the comprehensive design process of products and systems such as the design and function of industrial products, we aim to improve total usability from many different viewpoints and progress research and education, to forge a path for a new era.
Those include product design, intelligent machines, simulations and project management. The Major in Engineering and Design is designed to educate engineers and researchers that are capable of identifying and solving today's complex problems using a multidisciplinary approach, rather than the more common specialized methods of problem solving. In order to produce specialists that are capable of responding to today's demands, we have employed new educational methods such as Project-Based Learning (PBL) for our Master Degree Program. We also aim to be a graduate school offering daytime and evening classes to meet the education needs of working professionals.

[Characteristics]

1. Students take part in interdisciplinary studies across several fields through the fusion of creation, technology, and management.
2. We have introduced new teaching methods to improve usability to cope with the complicated demands of today's society.
3. Distinguished professors who have contributed to various research fields give lectures based on actual case studies.
4. Students are able to receive advice from professors on other courses beyond their own research fields.
5. We also provide evening and Saturday classes for working professionals.

[Objectives]

1. To produce advanced professional engineers and researchers who can comprehensively study the design process of products and systems in an integrated manner.
2. To educate students with the necessary skills to discover problems, assess them and propose solutions.
3. To become a graduate school open to society by having daytime and evening classes and Saturday classes.

[Faculty and research field]

Before applying, meet with your desired research supervisor to confirm that you can receive guidance on your research topic of interest and obtain their consent to apply. The information below is as of April 1, 2026 and is subject to change.

Shin AZUMI, Professor	Industrial Design
Masami IWATSUKI, Professor	Robotics, Computer Vision
Keita ONISHI, Professor	Visualization design, Motion graphic design
Rihyei KANG, Professor	Entrepreneurship, Start-up
SEONG Young ah, Professor	Interaction Design, Affective Design, UX Design
Yutaka TANAKA, Professor	Mechatronics, Robotics
Masahito TSUCHIYA, Professor	Interface Design
Yasuyuki NISHIOKA, Fixed-term Professor	Knowledge Engineering, Information Engineering, Industrial Engineering
Koji NONOBE, Professor	Operations Research, Combinatorial Optimization
Yasuyuki YAMADA, Professor	Design Engineering, Mechanism

For more information, visit below.

https://kenkyu-web.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm?lang=en

<Matters Common to the Graduate School of Engineering and Design> Please be sure to read

1. About submission of various certificates

■ Unless otherwise specified, please submit the original of each certificate. Copies are not accepted.

For certificates that cannot be reissued and such, please either consult with the Graduate School of Engineering and Design's advice service before you apply or submit a notarized document verifying the accuracy of a certificate's copy as a substitute for the original certificate.

Submitted certificates will not be returned.

■ The certificate does not need to be "officially sealed". Please submit your certificate after opening it and carefully checking the contents.

■ If the name on the certificate differs from your current name, then please submit a copy of documentation certifying your change of name (extract of family register, etc.).

■If you graduated (or expect to graduate) from a foreign university

Please submit documents such as your transcript and Bachelor's degree certificate in either English or Japanese. If this is difficult, have a public institution such as an embassy issue a notarized document confirming the accuracy of your self-prepared English or Japanese translation of the certificate (i.e., the content matches the original). Submit the notarized document, the translated certificate, and the original certificate all together.

***If the certificate is written in Japanese or English**

Confirm that the certificate is the original, and submit it as is.

***If the certificate is not written in Japanese or English**

Please prepare and submit all of the following:

Original certificate (language other than Japanese or English) + **Translation (prepare a Japanese or English translation yourself)** + **Notarization from the embassy or a notary office (notarization from a notary public's office in Japan is not possible)**.

■If you completed (or expect to complete) a foreign graduate school

Please submit a certificate of completion, academic transcript, certificate of degree, etc. issued in English or Japanese.

If submission of certificates in English or Japanese is difficult, then have a public institution such as an embassy issue a notarized document stating that the English- or Japanese-language translation of the certificate you have prepared is accurate (i.e., the contents match the original), and submit the translated version of the certificate and the notarized document together with the original certificate.

***If the certificate is written in Japanese or English**

Confirm that the certificate is the original, and submit it as is.

***If the certificate is not written in Japanese or English**

Please prepare and submit all of the following:

Original certificate (language other than Japanese or English) + **Translation (prepare a Japanese or English translation yourself)** + **Notarization from the embassy or a notary office (notarization from a notary public's office in Japan is not possible)**.

■If you are enrolling mid-course, transferring universities, transferring departments, or enrolling after graduating from a different department, then you need to submit the certificates from your previous school / department.

The items to be submitted will differ depending on the type of school you were previously enrolled at and whether or not you graduated.

If you are transferring from another university or department, then please submit the "academic transcript (1 copy)" from your previous department.

Classification of previous school	Graduation / completion	Certificate of graduation	Academic transcript	Certificate of degree
University	Yes	Submit one (for Japanese schools only)	Submit one	Submit one (for foreign schools only)
Graduate school	Yes	Submit one	Submit one	Submit one (for foreign schools only)

University / graduate school	No (Withdrawal, etc.)	—	Submit one	—
Junior college / vocational school	Regardless of graduation / completion	—	Submit one	—

■ Master's program / trainee applicants who have graduated (or expect to graduate) from multiple universities or multiple faculties (majors)

State all the universities / faculties (majors) that you have graduated from in the academic background column of the application form, and submit the "academic transcript", "certificate of graduation (or expected graduation)" (for graduation / expected graduation from Japanese universities only), and "certificate of bachelor's degree (or expected degree)" (for graduation / expected graduation from foreign universities only) for each. This also applies to those who have obtained (or expect to obtain) a degree through the Double Degree Program.

■ Master's program / trainee applicants who have already completed (or expect to complete) another graduate school

In addition to the certificates from your graduation department, please also submit the "academic transcript", "certificate of completion (or expected completion)", and "certificate of master's degree (or expected degree)" (for completion of foreign graduate schools only) from the graduate school you completed. And if you have completed multiple graduate schools, then please state them all in the academic background column of the application form and submit the certificates from each one.

<Important> To all graduate school applicants from educational institutions in the People's Republic of China (about submission of certificates)

◆ Certificate of your degree

Perform certification procedures at the CHSI (China Higher-education Information and Student Information). Send a copy of "Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate (English version)" with other application documents, and ask the CHSI to send the report by email directly to us at jsd@hosei.ac.jp by the deadline of application.

◆ Certificate of your grades

Perform certification procedures at the CHSI. Send a copy of "Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript (English version)" with other application documents, and ask the CHSI to send the report by email directly to us at jsd@hosei.ac.jp by the deadline of application.

[Note]

Please check the CDGDC and CHSI websites for full details. It will take time to issue the documents so leave plenty of time to spare. Please be careful that after the application deadline, you cannot apply for the entrance examination even due to the institution's delay.

Be sure to ask the institutions to send the reports by email directly to us at jsd@hosei.ac.jp as the online reports forwarded by the applicants are not acceptable.

■ **FAQ**

Q. I obtained notarization from a notary public's office in Japan. Can I use it as an application document?

A. Notarization from a notary public's office in Japan cannot be used, as it does not certify the content of translations.

Q. I had a translation agency or a Japanese language school translate my certificate. Can I use this translation as an application document?

A. The translation cannot be used by itself. It is also necessary to submit notarization from a public institution such as the embassy or a notary office.

Q. Does the certificate of degree (or expected degree) need to state the "type of course" and "type of degree" (XX degree, etc.)?

A. The type of course (bachelor's / master's / doctoral / professional, etc.) must be stated, but a description of the type of degree (XX degree, etc.) is optional.

2. Security Trade Control

Hosei University implements stringent reviews when accepting international students, in accordance with the "Foreign Exchange and Foreign Trade Act" and our established "Hosei University Regulation for Security Trade Control". Please be aware that, should you fall under these regulations, there may be instances where you may not be able to enroll in graduate school, receive the desired education, or conduct your research.

3. Other

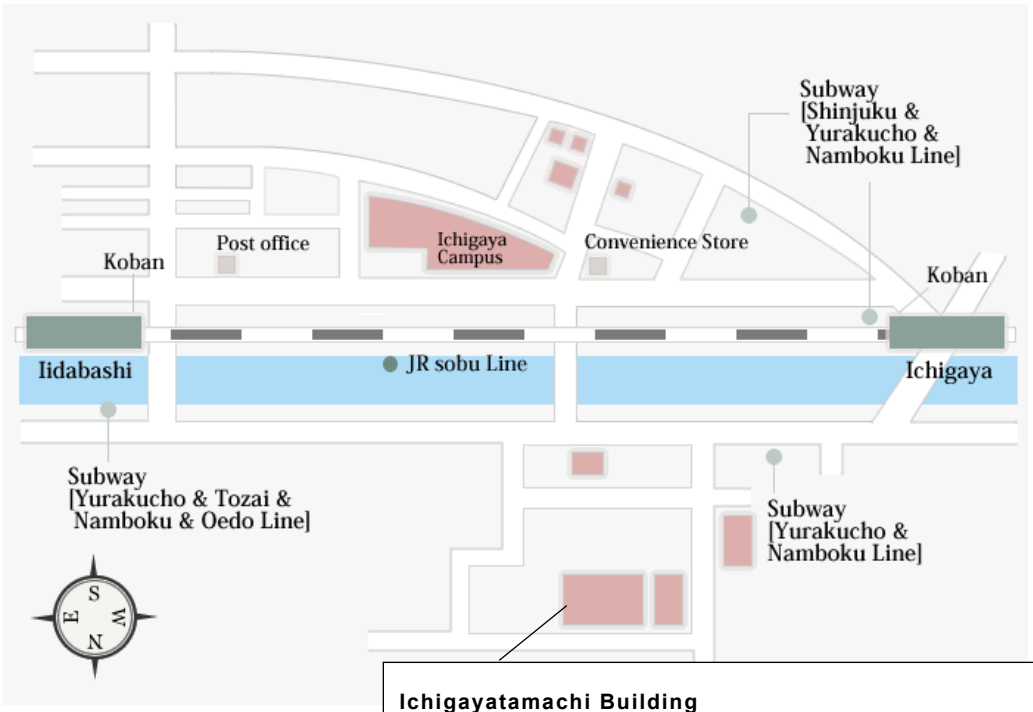
Please refer to the University website for subjects, syllabuses, specialized areas of the instructors in charge, etc.

Examination information:	https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html
Syllabus:	https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php
Academic research database:	https://kenkyu-web.hosei.ac.jp/hosei/

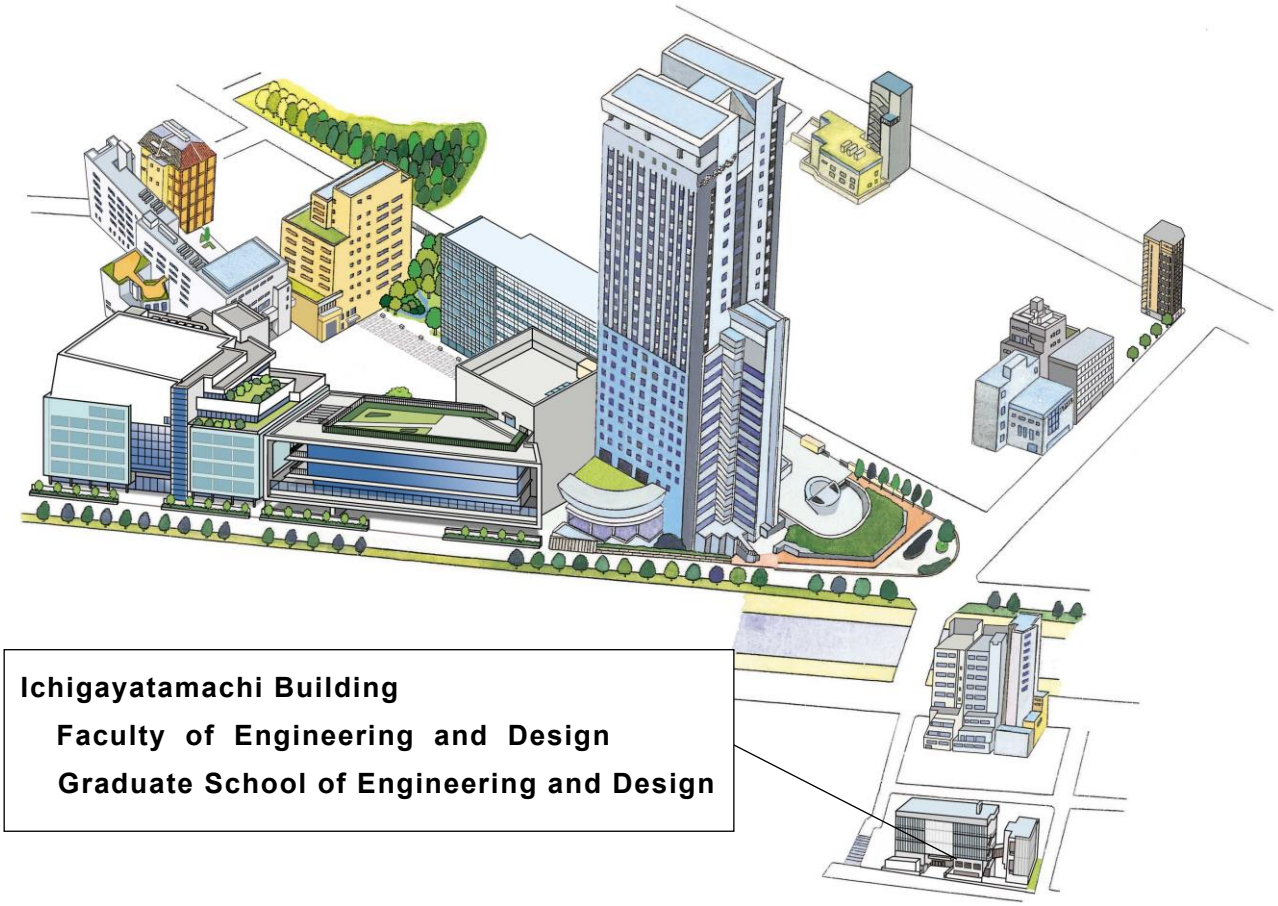
4. Inquiries

Hosei University Graduate School of Engineering and Design
2-33 Ichigaya-tamachi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-0843　E-Mail: jsd@hosei.ac.jp　TEL: 03-5228-1347

交通案内図



Campus Map



法政大学大学院
コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み

本学HPからもアクセスできます！

https://e-shiharai.net/

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ ――お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択 ――「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾 ―注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択 ――第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力 ――出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認 ―全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確　　定 ――「確定」画面に通知された[番号]と[お支払期間]を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時にお支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

オンライン決済

VISA / JCB / AMERICAN EXPRESS

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

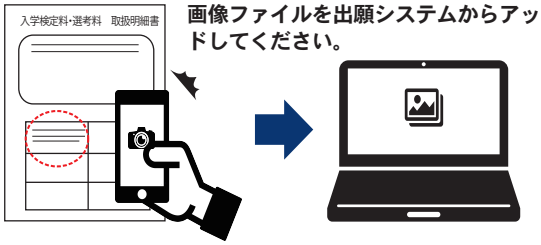
店頭端末機より出力される「申込券 」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

3 出　願

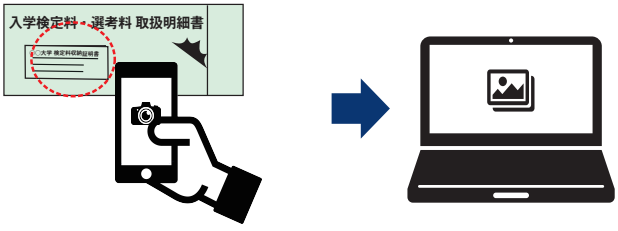
オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を表示。「収納証明書」部分の写真を撮影し、画像ファイルを出願システムからアップロードしてください。



ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分の写真を撮影し、画像ファイルを出願システムからアップロードしてください。



事務手数料　検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。　※事務手数料は変更になる場合があります。

- ●出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- ●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- ●「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- ●一度お支払いされた検定料は返金できません。
- ●「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限ります。
- ●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- ●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

Hosei University Graduate Schools
How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can make a payment with your Credit Card

VISA JCB AMERICAN EXPRESS

Web Application -- Credit Card Transaction

Access

https://e-shiharai.net/ecard/



You can access from our website too !

1. Top Page	Click "Examination Fee".
2. Terms of Use and Personal Information Management	Please read the Terms of use and Personal Information Management. Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms. Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.
3. School Selection	Select the name of the Educational institution.
4. School Information	Read the information carefully and click "Next".
5. Category Selection	Choose First to Fourth Selection and add to Basket.
6. Basket Contents	Check the contents and if it is OK, click "Next".
7. Basic Information	Input the applicant's basic information. Choose your credit card and click "Next".
8. Credit Card Information	Input Credit Card Number (15 or 16-digits) , Security Code and Expiration date.
9. Application Result	All of your application information is displayed. Check and Click "Confirm".
10. Credit Card Payment Completed	Click "Print this page" button and print out "Result" page.

Application

Please upload the image file via the application system.

Necessary application documents



【NOTICE/FAQ】

- During payment periods and application periods mentioned in the application documents, you can make a payment anytime. Please confirm from application documents and complete payment in time for the application period.
- On the last date of the payment period, please finish card settlement procedure by 11:00pm Japan time.
- A fee is added to Examination fee. For further info, please visit our website.
- Please note that refund is not possible once you have made a payment of Entrance examination fee.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However,please make sure that the information on the basic information page is the applicant's information.
- If you did not print out "Result" page, you can check it later on Application Result page. Please enter "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay.
- Please directly contact the credit card company if your card is not accepted.

For questions or problems not mentioned here, please contact :

E-Service Support Center Tel : +81-3-5952-9052 (24 hours everyday)